

2010年
5・6月号

TOKYOタイムズ トキオ

NO. 96
岩本工業 (株)

ホームページ <http://www.iwmt-kg.co.jp/>

Eメール: iwamoto@iwmt-kg.co.jp

「♪ 時の過ぎ行くままに・・・♪」

H22年4月吉日 岩本 博之

As Time Goes By ジュリー (タイガース) のメロディーを思い浮かべる方もいるでしょうが、メロウな気分になることなく、自分自身を奮い立たせる為にも活力を呼び起こす自虐的なテーマにしました。10, 20, 40, 60才の時の流れを私なりに数値化すると、10代の100秒は20代90秒, 30代75秒, 40代50秒, 60代20秒という加速度的に早まる感覚に陥っています。若い時の一週間が過ぎ去ってみれば二日間のような気がすると共に何かしら損をした感じです。充実感を覚えての結果であれば良いのですが、気力は馬車馬の如く70才までは突っ走りたい! 意欲にも拘わらず無為に過ごしているようにしか思われません。70才前後の政治家 (石原都知事・田原キャスター) の権力欲を裏付けにしたエネルギーや、財界人 (スズキ社長・JAL会長・ウシオ電機会長・森ビル社長) の経営に対する姿勢に迫力を感じると共に、日本(国)人力向上への飽くなき情熱がヒシヒシと伝わってきます。91才の中曽根元総理は非核三原則に関しても“大人の外交、思いやり”と毅然と言明されております。国を憂い老体に鞭打ち、利己を廃した姿勢には幕末の志士や明治の青年将校のような気概すら感じさせます。しかしながら「草食系・・・」と表現される新人類にとってはどこ吹く風?との理解程度、否必ずや諸先輩の警鐘に目覚めると信じます。選抜競争を避けた「男子一般職」は「ゆとり教育」の副産物ですがビックリですね。男性の育児休暇や男子厨房に入るべし?の風潮も致し方なく、その分「女性総合職」でカバーされ少子化防止に繋がればよし。振り返れば「内の神さん」に作ってもらった美味しいご飯を黙々と食べ終えるようでは旦那失格。懺悔すれば「美味しかったね!」「有難う!」・・・のA行に欠け、濁音語彙が多かったのではと深く反省!!

念の為(私の使った表現はそのごく一部です)に注記: 良いね!嬉しい・お願い・遠慮がちに 馬鹿!フス!ダラ! 出で行け・・・に至っては最近言われる立場

料理にサ行が不可欠のようにA行が潤滑油に為る事を遅まきながら60才にして初めて解りました。若手社員への叱咤激励を込めた解り易い表現では、長い人生**笑う事**10回に対し泣く事9回と、100回99回, 1000回999回、どちらを選ぶかは自己責任ですよ、と社会人の先輩として言わせてもらっています。老人には選択の余地がありません、**若者の特権**です! プラスα 経験(挑戦) 数が多いほど A行の使用頻度が高くなります。「有難う!」こんなに心地よい言葉はありません。

5月

6月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1			1	2	3	4	5
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26
23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30			
30	31												

コマツ NTC 様より「品質優良賞」受賞

4月23日 福野工場にて

近況報告と調達方針説明の後、今年も表彰して頂きました。ありがとうございます。
これからも更に精進して参ります。



桃井専務(左)と握手を交わす社長



記念のクリスタル盾

タイ経済視察レポート 第4係 高瀬

2010年2月23日~28日

石川県鉄工機電協会様の経済視察に参加させて頂きました。23日夜に関西空港を飛び立ち、24日朝バンコクに到着。タイは乾季で気温は高いがカラッとしているという話でしたが、前日が雨で空港を出た瞬間にとっても蒸し暑く感じました。その後は快晴で気温40℃での企業訪問でした。私のタイのイメージはプーケット島のリゾート地しかありませんでしたが、実際は日本からいろいろな企業が進出しておりイメージが一変しました。特に**自動二輪**(ヤマハ、スズキ、ホンダ)、**自動車関連**(トヨタ、いすゞ、ホンダ)会社等 全8社(日系企業6社、タイ企業2社)を訪問しました。この暑さの中エアコンが効いている企業は3社(精密部品加工業者)のみで、他の企業は扇風機でした。やはり現地の人達は暑さに強いのか、そんな中でも汗をあまりかいておらずテキパキと働いていました。

初日に訪問した企業ではタイ人の特徴を詳しく教えて頂き、女性の方が良く働くということで従業員500人中7人だけ男性、残りは皆女性という構成で、男性顔負けのスピーディーな動きで、機械を一人2台持ち作業していました。

現在のタイ従業員の給料は日本の1/10程度(生活水準は日本の1/10)ですが、西村常務の話によると数年前まで生活水準が1/20程度だったと聞き、今後1/5、1/3・・・と上がっていくのが早いのではと感じました。その背景には、インドネシアも現在道路整備、石炭の採掘等でまだまだ伸びるという見解の企業もあり、中国も勢いがありますが、東南アジアも同様だと強く感じました。また現地のトヨタの給料が高い為、周りの企業も上げざるをえないと言われていました。(中国と同じく給料の良いところに移っていくので)タイへ行くなら今のうちかも知れません・・・。

先にも書きましたが日系企業が多く進出し、また日本人観光客も多い為バンコク市内は日本語の看板が多く、日本語を話せる人も多いのですごく過ごしやすく生活しやすいところという印象でした。(滞在中、スーパー、デパートで買い物もしました。)

景気が戻った際、会社の海外研修旅行はタイなんてどうでしょうか・・・!??

フォークリフト教習について

第4係 九尾

3月中の4日間、トラック協会でフォークリフトの教習を受けてきました。倉部工場で業務課は丸山さん一人で運搬は現場の作業者が行なう事が多々あります。しかし、マシナリー組立では上司の立場にある私は免許が無い為加賀谷さんに頼むしかなかったのが現状で、今回の取得の機会が得られたので作業効率UPも含めて受講を希望しました。

初めて運転した事もあり初日は車幅等の感覚を取るのが難しかったのですが、2日目・3日目と慣れてくるに従い安全第一で運転していきたいという気持ちが強くなりました。今後は溶接の免許も取得したいと思っています。皆さんも資格取得はスキルアップに繋がるので挑戦してみてください。